

会 見 年 月 日	令和8年1月20日（火曜日）		
担 当 課	観光課	（担当者名：山口）	
問い合わせ先	TEL：0791-43-6839	（内線：2261）	FAX：0791-46-3400
担 当 課	文化財課	（担当者名：荒木）	
問い合わせ先	TEL：0791-43-6962	（内線：2324）	FAX：0791-43-6895

赤穂市日本遺産展 2026 の開催について

1. 趣 旨

赤穂市の2つの日本遺産を通じて、赤穂の魅力あふれる歴史文化を多くの方に知ってもらい、日本遺産の認知度向上を図ることを目的に、2つの企画展を同時開催します。

※ 赤穂市の2つの日本遺産

- ・「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂
- ・荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～

※ 2月13日は「日本遺産の日」です。

2. 内 容

- (1) 名 称 赤穂市日本遺産展 2026
- (2) 会 期 2月7日(土)から2月15日(日)午前10時から午後6時
 ※2月13日(金)は午後8時まで
 2月15日(日)は午後5時まで
 2月9日(月)は休館
- (3) 場 所 日本海水赤穂ライブラリー（赤穂市立図書館） 1階 ギャラリー
- (4) 観覧料 無料
- (5) 主 催 赤穂市日本遺産推進協議会
- (6) 内 容

企画展1 2026 みんなでつくる赤穂市日本遺産写真展（担当：観光課）

「みんなでつくる」をコンセプトに、2つの日本遺産のストーリーや構成文化財に関連した魅力的な場面や風景等の写真を、令和7年7月1日～令和8年1月5日の間で募集しました。応募作品を展示し、来場者の投票により、優秀作品を選定します。

企画展2 恐竜時代から現在まで、まるごとわかる！赤穂の塩物語展（担当：文化財課）

「恐竜時代から現在まで、まるごとわかる！」をキャッチフレーズとし、約8,300万年前の地形（赤穂コールドロン）の成り立ちから塩づくりの歴史、そして現在の塩やにがり産業まで、ビジュアルに解説します。

展示では、パネル展示のみならず現在の製塩企業が生産している塩を集めます。また、「日本遺産サポーター養成講座」として展示解説も行います。

赤穂市日本遺産展 2026

2つの企画展を同時開催
日本海水赤穂ライブラリー(赤穂市立図書館)
1階ギャラリー

2.7[土] ▶ 2.15[日]

- 企画展 ① 2026みんなでつくる赤穂市日本遺産写真展
企画展 ② 恐竜時代から現在まで、まるごとわかる！赤穂の塩物語展

会期 2月7日(土)から2月15日(日)午前10時から午後6時
※2月13日(金)は午後8時まで
2月15日(日)は午後5時まで
2月9日(月)は休館



主催 赤穂市日本遺産推進協議会 TEL 0791-43-6839 FAX 0791-46-3400

恐竜時代から現在まで、まるごとわかる！

赤穂の塩物語展

「2026みんなでつくる赤穂市日本遺産写真展」と同時開催

令和8年 2月7日(土) ▶ 2月15日(日)



参加賞
あり

日本海水赤穂ライブラリー1階ギャラリー

【会場】

【開館時間】

午前 10時から午後 6時
※2月13日(金)は午後 8時まで
2月15日(日)は午後 5時まで

【休館日】

2月9日(月)

【主催】

赤穂市日本遺産推進協議会
事務局；赤穂市産業振興部観光課
展示担当；教育委員会文化財課

TEL 0791-43-6962 FAX 0791-43-6895
E-mail bunkazai@city.ako.lg.jp

日本遺産サポーター講習会 参加者募集

本企画展の展示解説を 1 時間程度行います。
受講者にはサポーターグッズプレゼント！

【日時】 ① 2月11日(水・祝) 午後 1時から ② 2月13日(金) 午後 6時から ③ 2月14日(土) 午後 1時から

【場所】
1階ギャラリー

【対象】
市内在住または通勤通学の中学生以上

各回の定員は先着 20 名 ※内容はいずれも同じです

【申込み】
赤穂市教育委員会文化財課(左記) まで